



網走市 北見食品工業（株）

『冷凍ホタテ貝柱、鮭ドレスを世界へ』

【主な品目】

冷凍ホタテ貝柱、鮭ドレス

【主な輸出先国・地域】

中国、台湾、香港、アメリカ、オーストラリア、EU

【輸出に取り組んだ経緯と概要】

- ◆ 弊社が所在の網走市には、オホーツク海の東部に位置し北見管内一番の水揚げ高を誇る網走漁業協同組合があり、沿岸漁業を中心に沖合漁業、養殖漁業と幅広く漁業が営まれている。弊社はその中でホタテ製品・鮭いくら・鮭ドレス等を中心に製造販売をしている水産加工会社である。
- ◆ 現在、弊社は平成10年に厚生労働省による対米HACCPを取得して以来、アジア諸国・中国・アメリカへ向けて冷凍ホタテ貝柱を輸出しており、特に中国向けに關しての数量は増加傾向である。
- ◆ 近年では、世界的な日本食ブームによりヨーロッパなどでも生食用の冷凍ホタテ貝柱のニーズが増加傾向である。日本のほたてが世界中から求められている今、さらなる品質の向上とGSSIや対EUHACCP等の国際的な認証を取得することで、世界のニーズに的確に対応し輸出拡大に貢献できると考え取り組んだ。

【輸出に取り組む際に生じた課題及び対応】

➢ 対EU・HACCPの取得

ヨーロッパへの輸出の際には対EU・HACCP認定の取得が必須である。EU基準で求められる衛生管理に対応し、対EU・HACCP認定を取得するために、施設・設備の改修、製造ラインの見直しを図り、さらなる品質の向上を目指す。

➢ 施設・設備の改修

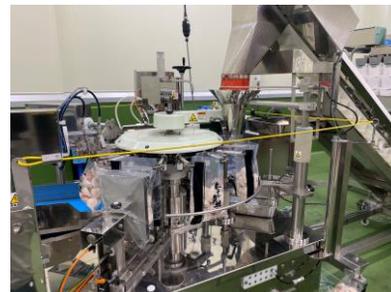
令和3年4月に施設・設備の改修が終了し、EU基準で求められる衛生管理ができる工場になったことで、さらに高いレベルでの商品の製造が可能となった。



商品「冷凍帆立貝柱」



ホタテを剥く作業風景



自動計量包装機

【今後の課題・展望】

- 原料の鮮度保持によるさらなる品質向上。
- 対EU・HACCP認定を取得後、輸出の販路を拡大しさらなる輸出拡大を目指す。

【活用した支援・施策】

令和元年度食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備緊急対策事業

【ウェブサイト】 www.kitamishiyokuhin.co.jp

【連絡先】 担当者名：取締役部長 田中 京佑 TEL:0152-43-3220